

春日井市教育委員会からのお知らせです。

平成 23 年 9 月 29 日

保護者の皆様
藤山台中学校区にお住まいの皆様
幼稚園・保育園の関係者の皆様

藤山台小学校と藤山台東小学校の 平成 24 年度の統合の見合わせについて

日頃は、本市の学校教育の推進にご理解とご支援をいただき、ありがとうございます。

- 市教育委員会では、藤山台中学校区の小学校の規模適正化に向けた 3 つの小学校の段階的な統合と新校舎の建設を柱とする基本計画（案）について、保護者の皆様や町内会・自治会の皆様からご意見をお聞きし、また、学校関係者の方々と意見交換を行うなど、よりよい計画となるよう検討を進めています。
- 基本計画（案）では、3校統合に向け、平成 24 年度に藤山台小学校と藤山台東小学校の 2 校を統合することとしていましたが、統合には十分な準備とお知らせの期間が必要であり、また、通学する児童のことを考え、平成 24 年度の実施は見合わせることが適当と判断しました。
- 統合に向けてご尽力をいただいているところ、誠に恐縮に存じますが、このたびの見直しにつきましては、より円滑な統合のためであることをご理解いただきますようお願いいたします。
- 基本計画の策定につきましては、総合的に検討を進めてまいりますので、引き続きご協力いただきますようお願いいたします。

■問い合わせ先

春日井市教育委員会事務局 学校教育課 電話 85-6149

ファクシミリ 85-0991 メールアドレス gakko@city.kasugai.lg.jp

■基本計画（案）及び意見内容については、市ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

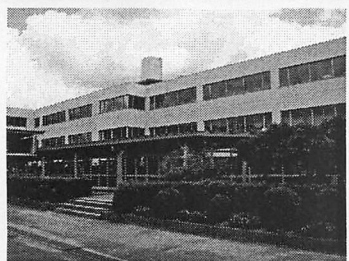
<http://www.city.kasugai.lg.jp/kodomo/school/14811/017195.html>

子どもたちのよりよい教育環境のために

子どもたちは、学校で多くの友達とふれ合ったり、お互いに切磋琢磨したりすることによって、協調性や社会性を身に付け、より豊かに成長します。

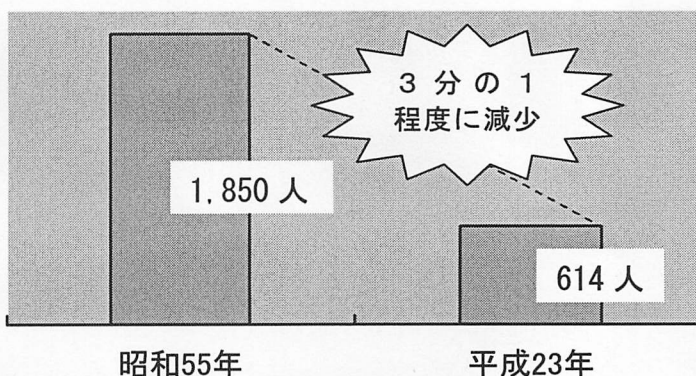
学校では、教師や保護者、地域の方々の多くの努力により、様々な創意工夫を凝らした特色ある学校づくりが行われ、地域社会とともに歩んでいます。

将来を担う子どもたちのよりよい教育環境を整備するため、地域住民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



昭和 43 年にニュータウン第 1 号の学校として藤山台小学校が開校し、その後、児童数の急増に伴い、昭和 46 年に藤山台東小学校が、昭和 48 年には西藤山台小学校の 2 校が藤山台小学校から分離し、開校しました。3 校合わせた児童数は、昭和 55 年に 1,850 人と最大になりましたが、以降、緩やかに減少を続け、平成 23 年にはピーク時の 3 分の 1 程度に減少しています。

藤山台中学校区の 3 つの小学校の児童数推移



小さな学校の課題への取り組みが必要です。

小規模校（全学年合わせて 11 学級以下の学校）や過小規模校（6 学級以下の学級）には小さな学校のよさがありますが、学校の規模そのものが原因となって生ずる課題も多くあります。

○小さな学校のよさの例

- ・一人ひとりの子どもにきめ細かい指導ができます。
- ・学校行事で、児童に活動の場を与えやすいです。

○小さな学校の課題の例

- ・互いに競い合ったり、高め合ったりする切磋琢磨する機会が少なくなります。
- ・運動会などの行事で児童の役割分担の負担が大きくなります。
- ・けんかやトラブルで学級内の人間関係がこじれた場合、修復が難しいこともあります。

子どもにとって学びやすい学校規模にします。

安定してクラス替えができる学校規模（1 学年 2 学級以上、全学年 12 学級以上）にすることにより、多様な集団形成ができ、教員の人数も増えるため、より充実した指導が可能になります。